

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】令和 3 年 3 月 25 日 (2021.3.25)

【公開番号】特開 2020-100230 (P2020-100230A)

【公開日】令和 2 年 7 月 2 日 (2020.7.2)

【年通号数】公開・登録公報 2020-026

【出願番号】特願 2018-238837 (P2018-238837)

【国際特許分類】

B 6 0 T 7/12 (2006.01)

G 0 8 G 1/16 (2006.01)

B 6 0 R 21/013 (2006.01)

B 6 0 R 21/0132 (2006.01)

【F I】

B 6 0 T 7/12 C

G 0 8 G 1/16 C

B 6 0 R 21/013 3 2 0

B 6 0 R 21/0132 3 4 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 2 月 12 日 (2021.2.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

自車のヨーレートに基づいて自車進路を算出し、その自車進路を含む対象領域における物体との衝突可能性に基づいて、前記物体との衝突を回避又は緩和する運転支援処理を実施する運転支援装置（10）であって、

前記ヨーレートの時間変化率であるヨーレート変化率及び操舵速度の双方を含む操舵パラメータに基づいて、前記自車進路の確からしさを示す信頼度を算出する信頼度算出部と、

前記信頼度に基づいて、前記運転支援処理の実施を制限する制限部と、
を備える運転支援装置。

【請求項 2】

前記信頼度算出部は、前記操舵パラメータが所定値よりも大きくなる旋回状態変化が生じている期間において、時間の経過に応じて前記信頼度を徐々に小さくし、前記旋回状態変化が生じていない期間において、時間の経過に応じて前記信頼度を徐々に大きくする請求項 1 に記載の運転支援装置。

【請求項 3】

前記信頼度算出部は、前記操舵パラメータに基づいて前記信頼度の更新量を算出する更新量算出部を有しており、所定周期で、前記信頼度の前回値に対して前記更新量を加算して前記信頼度を更新するものであり、

前記更新量算出部は、前記旋回状態変化が生じている期間において、前記更新量を負の値として算出し、前記旋回状態変化が生じていない期間において、前記更新量を正の値として算出する請求項 2 に記載の運転支援装置。

【請求項 4】

自車のヨーレートに基づいて自車進路を算出し、その自車進路を含む対象領域における

物体との衝突可能性に基づいて、前記物体との衝突を回避又は緩和する運転支援処理を実施する運転支援装置（１０）であって、

前記ヨーレートの時間変化率であるヨーレート変化率及び操舵速度の少なくともいずれかを含む操舵パラメータに基づいて、前記自車進路の確からしさを示す信頼度を算出する信頼度算出部と、

前記信頼度に基づいて、前記運転支援処理の実施を制限する制限部と、
を備え、

前記信頼度算出部は、

前記操舵パラメータが所定値よりも大きくなる旋回状態変化が生じている期間において、時間の経過に応じて前記信頼度を小さくし、前記旋回状態変化が生じていない期間において、時間の経過に応じて前記信頼度を大きくし、

前記操舵パラメータに基づいて前記信頼度の更新量を算出する更新量算出部を有しており、所定周期で、前記信頼度の前回値に対して前記更新量を加算して前記信頼度を更新するものであり、

前記更新量算出部は、前記旋回状態変化が生じている期間において、前記更新量を負の値として算出し、前記旋回状態変化が生じていない期間において、前記更新量を正の値として算出する運転支援装置。

【請求項５】

前記更新量算出部は、前記旋回状態変化が生じている期間において、前記操舵パラメータが大きいほど、前記更新量を負側に大きい値として算出し、前記旋回状態変化が生じていない期間において、前記操舵パラメータが小さいほど、前記更新量を正側に大きい値として算出する請求項３又は４に記載の運転支援装置。

【請求項６】

前記更新量算出部は、

前記操舵パラメータとしての前記ヨーレート変化率により前記旋回状態変化が生じているとされる場合に、前記更新量を負の値として算出し、前記ヨーレート変化率により前記旋回状態変化が生じていないとされる場合に、前記更新量を正の値として算出し、

前記操舵パラメータとしての前記操舵速度が大きいほど、前記所定値を小さい値に設定する請求項３～５のいずれか一項に記載の運転支援装置。

【請求項７】

自車が蛇行走行しているか否かを判定する蛇行走行判定部と、

前記蛇行走行判定部により、自車が蛇行走行していると判定された場合に、前記信頼度算出部により算出された前記信頼度を低下側に補正する補正部と、を備える請求項１～６のいずれか一項に記載の運転支援装置。